

2018年2月21日

リコーリース株式会社

<コード番号:8566 東証第1部>

「健康経営銘柄 2018」に選定されました

当社はこのたび、経済産業省と東京証券取引所(以下、東証)が共同で取り組む「健康経営銘柄2018」に選定されましたので、お知らせします。

「健康経営銘柄」は、従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践している企業を「経営理念・方針」「組織体制」「制度・施策実行」「評価・改善プロセス」「法令遵守」などの観点から評価し、東証の上場会社の中から1業種につき1社が選定されます。当社は、「その他金融業」で2016年以来2度目の選定となります。

また、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している法人を顕彰する「健康経営優良法人 2018」にも2年連続で認定されました。



※「健康経営」は、特定非営利活動法人健康経営研究会の登録商標です。

当社は、リコーグループと連携し、健康経営の推進に取り組んでまいりました。「健康経営銘柄」選定にあたり主に以下の点について評価されました。

・経営理念・方針

当社は、企業理念の一つとして、「社員一人ひとりを尊重し、豊かさの充実に努め、いきいきと働ける環境をつくること」を掲げております。その理念のもと、「社員は会社の財産であり、会社の発展の基盤であること」、「社員一人ひとりが主体的に健康維持増進を図り、会社は安全・健康・快適な職場環境の実現を図ること」を明示した「健康宣言」を発表しております。

・組織体制

社員の健康増進を目的とする専門部署、社員から選出された衛生委員、外部の専門スタッフである産業医や保健師などで組織された衛生委員会が中心となり、社員の健康維持・増進、職場環境の改善などについての意見交換や審議を行っております。

・制度・施策実行

＊生活習慣病の重症化予防

健康診断の結果から健康リスクをグループ別に分類し、要注意者に対しては産業医・保健師と連携してフォローを行っております。

＊ワークライフバランスの確立

勤務管理と連動した健康管理システムの運用により、勤務時間管理の強化・徹底を図るとともに有給休暇取得率 100%を目指し利用促進を図っております。

・評価・改善プロセス

健康診断受診率、社員アンケート調査、健康セミナーなどの結果を検証し、次年度の取り組みに反映し、継続的に改善を図っております。その結果、定期健康診断受診率 100%の維持、乳がん検診の受診率の向上(2016 年度 87.3%)、社員一人当たりの所定外労働時間の減少(2013 年度比 10 時間減少)、有給休暇取得率の向上(2013 年度比+14.6%)など様々な点で改善が図れております。

社員の健康は、社員自身の幸福の基盤であると同時に当社の発展の基盤であるとの考えのもと、企業経営における重要課題の一つとして捉えております。今後も一層健康経営を推進し、企業価値の向上に努めてまいります。

■株式会社リコー(社長執行役員:山下良則)、リコージャパン株式会社(社長執行役員:松石秀隆)も同時に「健康経営優良法人 2018」に認定されております。

URL:http://jp.ricoh.com/info/2018/0221_1.html

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

リコーリース株式会社 経営企画部 久保、中野

Tel: 03-6204-0608 / Fax: 03-6204-0522

Email :ir@rle.ricoh.co.jp

URL :<http://www.r-lease.co.jp/>

| リコーグループについて |

リコーグループは、オフィス向け画像機器を中心とした製品とサービス・ソリューション、プロダクションプリンティング、産業用製品、デジタルカメラなどを世界約200の国と地域で提供しています(2017年3月期リコーグループ連結売上は2兆288億円)。

創業以来80年以上にわたり、高い技術力、際立った顧客サービスの提供と、持続可能な社会の実現にむけて積極的な取り組みを行っています。

EMPOWERING DIGITAL WORKPLACES - 人々の“はたらく”をよりスマートに。リコーグループは、さまざまなワークプレイスの変革をテクノロジーとサービスのイノベーションでお客様とともに実現します。

詳しい情報は、こちらをご覧ください。 <http://jp.ricoh.com/>